

石川丈山とは？

身長

190cm

※昔の単位で言うと6尺6寸。

江戸時代の人々の平均身長が155cm
ぐらいだったことを考えると、かなりの
大男でした。

職業

武人、漢詩人、茶人、書家、作庭家。終の栖（すみか）として建てた詩仙堂は有名。
丈山作の漢詩「富士山」は、今でも詩吟で親しまれています。

生まれ

天正11年（1583年）、三河国碧海郡泉郷（現在の安城市
和泉町）にて生まれる。5歳の時に疱瘡にかかった際、竹刀で
鼻の膿を潰しても決して泣かない、強い子供だったそうです。

結婚歴

生涯独身で90歳まで生きた。
一人で寂しくなかったのか……。

お友達

狩野探幽：狩野派の絵師。江戸時代絵画の基礎を作る。

林羅山：江戸幕府の御用儒学者。
身分の低い市井の人が学問を学ぶための足掛かりを築いた。

藤原惺窩：戦国～江戸初期にかけての儒学者。
朱子学を究め多くの門人を輩出した。

本阿弥光悦：江戸初期の芸術家。陶芸、漆芸、茶の湯、書など、当時の
芸術全般の隆興に深く関わった多彩な文人であった。

後水尾上皇：第108代天皇。詩歌に優れ、歌集「鷗巣集」を遺す。
修学院離宮の造営でも有名。

松花堂昭乗：江戸初期の真言宗僧侶。書道、絵画、茶道に堪能で、
特に能書家として高名。

仕えた武家

徳川家康（徳川家）、
藤堂家、浅野家。

